

## 令和2年度 第1回さいたま市博物館協議会 会議録

開催日時 令和2年8月28日（金）午後2時から午後3時30分

開催場所 さいたま市立博物館 講座室

出席者名 委員：岩下祥子委員長、牧野麗副委員長、新美和子委員、江里口友子委員、小宮るり子委員、鈴木樹子委員、野田和美委員、初音みね子委員、広田由子委員、丸井章弘委員、鈴木和博委員、前島一夫委員  
（欠席：小長谷紀子委員、中村大介委員、宮瀧交二委員）

事務局：博物館長、市立博物館長補佐兼事業係長、同管理係長、同事業係主査、浦和博物館主査、浦和くらしの博物館民家園主幹、旧坂東家住宅見沼くらしっく館主幹、岩槻郷土資料館主査、与野郷土資料館主査

傍聴人なし

さいたま市博物館条例第14条に基づき、令和2年度第1回さいたま市博物館協議会を開催しました。

会議名 令和2年度第1回さいたま市博物館協議会

市立博物館職員の司会により開会し、委員長のあいさつに続き、さいたま市博物館協議会規則に基づき、委員長が議長になり議事に移りました。

議 事

議 長 それでは議事に入ります。

最初の議題の令和元年度事業報告について、事務局から説明をお願いします。

事 務 局 （市立博物館、浦和博物館、浦和くらしの博物館民家園、旧坂東家住宅見沼くらしっく館、岩槻郷土資料館等について説明。）

議 長 ご説明をいただきましたが、何かご意見、ご質問はありますか。

広 田 委 員 各博物館で、講座の参加者数何人というように載っているのですが、参加された方々は、実際何の媒体を見て参加しようとしたのでしょうか。そのあたり、アンケート調査等をされているようでしたら教えてください。

また、これは提案ですけれども、例えばこの事業報告の冒頭に、「概要」という形で本日協議する内容について簡潔にまとめてあると、この資料だけを見て事前に協議会での質疑準備ができるのではないかと思います。

事 務 局 1点目の、参加者が何の媒体を見て申し込んだかということですが、広報の媒体としては、市報と各館のホームページの2つが主なものとなっております。展示に関連した講座に関しては、展示のチラシやポスターにも掲載しております。それをご覧になって申し込まれる方が多い傾向が見られます。

2点目の、協議内容の具体的な内容について事前に資料に掲載してほしいとい

うことにつきましては、次回協議会の時に何らかの形で反映できるよう、検討させていただきたいと思います。

広田委員 それから、これは新しい生活様式に関連すると思いますが、SNSでの発信にしても、過去の参加者の傾向などから、発信の対象者を明確にしておく、どのような方向に更に力を入れていけばいいのか、わかるのではないのでしょうか。

議長 SNSに関しては、以前から協議会での議論の中で出てきているので、改めて検討していただくということによろしいでしょうか。

他にご意見、ご質問はございますか。

江里口委員 さいたま市立博物館の講座の中で、株式会社タムロンの牛乳カメラとか、他にも会社に関係した講座をやっているようなのですが、これは会社等の協賛を得て行っている仕組みなののでしょうか。意欲的な気がしましたので、そのあたりについてご説明ください。

事務局 カルソニックカンセイ株式会社、株式会社タムロンとも、市内にある企業で、市の産業展開推進課を経由しまして、ご協力いただきました。これらの企業は、自前で子供向け講座を行っておりまして、今回当館の展示室を使って講座を行いました。博物館としても、企業の協力が得られ、子供向け講座のノウハウも得られたので、良かったと考えております。

江里口委員 良い試みだと思います。

議長 他にございますか。

丸井委員 講座で定員が何名のところ何名が参加したというのがありますが、講座によっては定員30名のところ36名参加というのがありますね。実は私、電話で講座を申し込んだところ、定員が一杯だということで断られたことがあります。定員とは、どのような意味合いなのかお願いします。

事務局 基本的には、各館で行う事業の標準的なキャパシティで、講座室内にどれだけ座れるとか、体験講座であれば、職員がどれくらいの受講者数なら対応できるか、という最大の人数で設定させていただいております。定員どおりで締め切りしますが、結果的に欠席者が出た場合には、参加者数のところも定員より少ない数字になります。逆に定員より多くなるケースとしては、申込者のほか、幼児など他の家族を連れて来られた場合、その家族の人数を含めると定員を超える数字になることもあり得ます。電話申込では、定員に達した時点で申し込みはお断りしております。

広田委員 今後の新型コロナウイルス感染症の動向に伴って、例えば講座の定員数を減らす、開催日数を減らすといったことは、検討されていらっしゃいますか。

事務局 このあと、新型コロナウイルス対策やコロナ後の利用状況のお話をさせていただいておりますが、基本的には定員は従来の半分にしたるなど、密を避け、また講師が直接指導することによる感染リスクを下げる、という観点から、少なくせざるを得ないと考えております。

議長 この問題は、また後で議題にありますので、そちらの方でまた検討するということにしたいと思います。他によろしいでしょうか。

なければ、引き続きまして令和2年度上半期の事業報告等について、事務局から説明をお願いします。

事務局 (市立博物館、浦和博物館、浦和くらしの博物館民家園、旧坂東家住宅見沼くらしっく館、岩槻郷土資料館、与野郷土資料館等について説明。)

議長 ありがとうございます。以上、令和2年度の各館の利用報告、上半期の事業報告をしていただきましたけれども、ただいまの点につきまして、ご質問のある方は挙手をお願いします。

広田委員 新しい生活様式ということもありまして、さいたま市立博物館や与野郷土資料館で教育普及事業として行われているツイッターなどSNSでの発信が今後重要になってくると思います。また、講座の募集に関連して、ある講座では定員に達したという一方で、丸井委員のように申し込んだけれども既に定員超過のため断られたということもありますので、募集状況についても情報発信できるようにしていけたらいいのではないかと考えています。

そこで質問ですが、博物館で行っているインターネット動画配信について、これは専門の業者をお願いして制作しているのか、職員が制作しているのか、また動画配信やツイッターを行っている館と行っていない館がありますが、今後は各館で行っていく方向なのか、お伺いします。

事務局 動画コンテンツの制作については、博物館職員が行っています。「おうちミュージアム」は、博物館が今まで行っていた講座のノウハウを発信する一環として始めたものです。今後もこのような情報発信は継続して行っていこうと考えております。

広田委員 SNSやツイッターをするにしても、一つの目安があったほうがいいのではないのでしょうか。SNSという情報発信手段の性質上、毎日何回発信する、月・水・金の何時には必ず発信するなど、ある程度日時を決めた方が効果的ではないかと考えます。

事務局 SNSによる情報発信は、重要なことですので、引き続き力を入れていきたいと考えております。講座につきましては、初音委員にご協力いただいて、折り紙教室の動画制作を行い、配信しております。今後も、動画での講座紹介を増やす方向で検討いたします。

議長 他に質問はございますか。

今すぐに思いつかなくても、何かありましたらまた事務局に連絡していただければということで、次の議題に移らせていただきます。

それでは2番目の議題、博物館の新型コロナウイルス感染症対策について、事務局から説明をお願いします。

事務局 (博物館の新型コロナウイルス感染症対策について説明。)

議長 ただいまの件につきまして、ご質問のある方は挙手願います。博物館に限らず、どこでもほぼ同じ形でマニュアルが出て、皆さんも既に見慣れていらっしゃると思いますが。

広田委員 WHOの指針で、5歳以下の子供はマスク着用しなくてもよいということも出

- されているようですが、特に博物館のマニュアルで、これに沿って改定されたりした部分もあるのでしょうか。
- 事務局 マニュアルの内容につきましては、状況が変化するごとに合わせて改定を行いたいと考えております。
- 議長 他に何かございますか。これについては、考えられる最大限の努力はしていると思いますので、それぞれこのマニュアルに沿って進めていくということと、ご意見等何かあれば、適宜博物館にお話しただければということで、この議題に関しては終わりにしたいと思います。
- 議長 それでは続きまして、議題3の市立博物館特別展について、事務局から説明をお願いします。
- 事務局 (さいたま市立博物館特別展について説明。)
- 議長 ありがとうございます。ただいまの件につきまして、ご質問あるいはご意見等ある方は挙手をお願いします。
- 開催までちょうど1か月半くらいですよ。最後の追い込みというか、準備段階で忙しいとは思いますが。
- 広田委員 これもまた、動画等の映像コンテンツ製作を考えていらっしゃるのでしょうか。
- 事務局 まだ、動画の製作を行うまでには至っていないのですが、特別展の展示風景ですとか、現在の町並みを撮影したものを紹介する計画でした。何かしら動画の形で配信できるように考えたいと思っています。
- 広田委員 動画製作をするとすると大変なので、写真だけでもアップして紹介していただければと思います。
- 事務局 そうですね。先週職員2名でまずは大宮宿の町並みを歩きまして、写真を撮ってきました。それを公開しながら昔の町並みと今の町並みの比較などを行いたいと考えております。
- 議長 ほかにございますか。よろしいでしょうか。
- もうあと開催まで1か月半あるかないかというところで、追い込みに入ってきていると思いますけれども、特別展が開催されましたら各委員さんも是非ご覧になっていただき、併せてPRしていただければということをお願いたします。
- それでは、4番目の議題に移らせていただきます。市立博物館企画展について、事務局からお願いします。
- 事務局 (市立博物館企画展について説明。)
- 議長 ありがとうございます。ただいまの件につきまして、ご質問やご意見等ございましたら、挙手をお願いします。あるいは、何かこういう風にしたらいいのではないかと、アイデア等がありましたら、まだ開催まで期間がありますので、お願いしたいと思います。いかがでしょうか。
- 丸井委員 これはまだ随分先の話ですけれども、特別展の開催要項にはコロナ対策が書かれていて、企画展には書かれていませんが、対策はとるけれども、展示はまだ先の話なので、敢えて書いていないということでしょうか。

- 事務局 コロナ対策は十分していきたいと考えております。特に、冬から春にかけてというのは、感染拡大が心配される状況でございますので、そのあたりは十分注意し、館内でクラスターが起こらないように対策を講じたいと思います。
- 丸井委員 コロナ対策の説明のところでもありましたが、特別展示室は17人を上限に入場制限をするとなっています。例えば、小学校の団体見学が来られた場合、一度に入れないと思いますが、その点はいかがですか。
- 事務局 これは、体験学習も含めて、団体がいらっしゃった場合には、人数を分けて応対をしなければならないでしょうし、現在もそのような場合には、特別展示室と常設展示室とに分散して見ていただくとか、いくつかのパターンでの見学をお願いしております。今のところ、ご理解をいただいております、混乱なく対応しております。
- 議長 よろしいでしょうか。他に何かございますか。
- 江里口委員 八景の展示では、現代との比較展示といったことをお考えですか。
- 事務局 そうですね。さいたま八景というのは、江戸時代の八景文化を紹介するのはもちろんなのですが、景観の問題にも関わってきます。添付資料のこの岩槻城を描いた光景というのは、現代とはずいぶん雰囲気が変わっています。写真等で紹介すると、今と昔とではだいぶ違うというのを感じていただけたと思います。また、その中で受け継がれている地域性というものもありますので、それを来館者に見ていただけるように工夫をしたいところでございます。典型的な展示手法としては、パネルや写真で紹介するのですが、何かいい方法、例えばSNS等を使うというのも一つの方法だと思います。そういったことを含めて検討したいです。
- 江里口委員 やはり、現代とも比較すると、来館者の方もすごく引き付けられると思います。是非、楽しみにしております。
- 議長 他によろしいでしょうか。この企画展は、来年開催ということでまだ時間がありますので、何か思いついたアイデアとかがありましたら、是非担当者に皆さんご連絡を入れてください。
- 事務局 (配布書類について説明。)
- 議長 他に事務連絡はございますか。
- 事務局 特にないようですので、これで本日の議事は終了させていただきたいと思ます。